

## 帯広市地域包括支援センター運営協議会 所掌分

### 【報告事項】

報告事項1	地域包括支援センター職員体制	P1
報告事項2	令和7年度地域包括支援センター実績報告	P2～5
報告事項3	令和6年度帯広市地域ケア会議実績報告	P6～9

## 地域包括支援センター職員体制

令和7年8月1日現在

地域包括支援センター	必要職種	配置職種	配置人数	内独自配置職
帯広至心寮	社会福祉士	社会福祉士	4	認知症地域支援推進員、コーディネーター
	主任介護支援専門員	主任介護支援専門員	2	コーディネーター
	保健師	保健師	1	
		介護支援専門員	5	認知症専門担当職員、ひとり暮らし高齢者相談員
		計	12	
帯広市 社会福祉協議会	社会福祉士	社会福祉士	6	コーディネーター、認知症地域支援推進員
	主任介護支援専門員	主任介護支援専門員	2	
	保健師	保健師	2	
		介護支援専門員	3	認知症専門担当職員、ひとり暮らし高齢者相談員
		計	13	
愛仁園	社会福祉士	社会福祉士	2	認知症地域支援推進員
	主任介護支援専門員	主任介護支援専門員	4	コーディネーター2
	保健師	保健師	2	
		介護支援専門員	4	認知症専門担当職員、ひとり暮らし高齢者相談員
		計	12	
帯広けいせい苑	社会福祉士	社会福祉士	1	
	主任介護支援専門員	主任介護支援専門員	3	認知症専門担当職員、コーディネーター
	保健師	保健師	2	
		介護支援専門員	4	認知症専門担当職員、ひとり暮らし高齢者相談員
		計	10	
合計	社会福祉士	社会福祉士	13	
	主任介護支援専門員	主任介護支援専門員	11	
	保健師	保健師	7	
		介護支援専門員	16	
		計	47	

## 必要職種

- 保健師、その他これに準ずる者（地域ケア、地域保健等に関する経験のある看護師であって、高齢者に関する公衆衛生業務経験を1年以上有する者）1名
- 社会福祉士、その他これに準ずる者（福祉事務所の現業員等の業務経験が5年以上又は介護支援専門員の業務経験が3年以上あり、かつ高齢者の保健福祉に関する相談援助業務に3年以上従事した経験を有するもの）1名
- 主任介護支援専門員(主任介護支援専門員研修を修了した者)、その他これに準ずる者（ケアマネジメントリーダー研修を修了し、介護支援専門員としての実務経験を有し、かつ、介護支援専門員の相談対応や地域の介護支援専門員への支援等に関する知識及び能力を有している者。または、センターが育成計画を策定しており、センターに現に従事する主任介護支援専門員の助言のもと、将来的な主任介護支援専門員研修の受講を目指す介護支援専門員であって、介護支援専門員として従事した機関が通算5年以上である者）1名

## 帯広市の独自配置

- 平成21年度より認知症専門担当職員、平成25年度よりコーディネーター配置
- 平成27年度より認知症地域支援推進員配置（業務専従）
- 平成29年度より業務量増加に伴い1名増員

# 地域包括支援センター実績報告（センター別）

【報告事項2】

令和7年7月末時点

## 1 総合相談支援業務

### (1) 方法別相談受付件数

単位：件

	至心寮	社会福祉協議会	愛仁園	けいせい苑	合計	<参考> 前年同月
来所	23	34	9	8	74	78
電話	232	264	247	209	952	1,029
その他	19	14	22	18	73	55
合計	274	312	278	235	1,099	1,162

### (2) 主な相談者別受付件数

単位：件

相談者	至心寮	社会福祉協議会	愛仁園	けいせい苑	合計	<参考> 前年同月
本人	61	58	50	35	204	211
介護者・家族	83	129	129	97	438	449
民生児童委員	3	7	4	1	15	33
町内会・近隣住民・老人クラブ等・知人	8	9	3	16	36	39
医療機関・薬局	43	49	46	31	169	154
ケアマネジャー（居宅介護支援事業所等）	36	24	19	29	108	121
ケアマネジャー（地域包括支援センター）	7	5	3	4	19	28
サービス事業者	8	10	3	5	26	38
行政（市役所、保健所、振興局）	10	11	13	11	45	56
警察署	0	1	0	0	1	2
法律・権利擁護関係機関	3	0	1	0	4	1
学校・教育機関	0	0	0	0	0	0
その他	12	9	7	6	34	30
合計	274	312	278	235	1,099	1,162

### (3) 対象者の状態別対応状況

単位：件

	至心寮	社会福祉協議会	愛仁園	けいせい苑	合計	<参考> 前年同月
【新】自立	115	116	169	157	557	612
【新】事業対象者、要支援認定者	71	97	113	138	419	383
【新】要介護認定者	50	46	59	37	192	224
【新】その他（障害者、暫定等）	11	24	16	16	67	64
【新】不明	15	5	4	7	31	55
年度内新規 合計	262	288	361	355	1,266	1,338
【継】自立	56	89	197	90	432	460
【継】事業対象者、要支援認定者	120	117	344	120	701	763
【継】要介護認定者	96	46	116	60	318	407
【継】その他（障害者、暫定等）	29	28	83	32	172	189
【継】不明	7	0	0	6	13	46
継続 合計	308	280	740	308	1,636	1,865
合計	570	568	1,101	663	2,902	3,203

#### (4) 方法別対応状況

単位：件

	至心寮	社会福祉協議会	愛仁園	けいせい苑	合計	<参考> 前年同月
来所	23	45	25	17	110	122
電話	269	306	628	264	1,467	1,563
訪問	259	200	414	373	1,246	1,415
その他	19	17	34	9	79	103
対応件数 合計	570	568	1,101	663	2,902	3,203

#### (5) 相談内容別集計

単位：件

	至心寮	社会福祉協議会	愛仁園	けいせい苑	合計	<参考> 前年同月
介護保険制度全般	287	426	820	388	1,921	1,968
介護予防に関する相談	34	11	165	193	403	414
高齢者福祉サービス全般	21	32	74	24	151	258
医療・健康	26	96	139	216	477	587
地域資源	10	9	61	18	98	111
施設等住まいの相談	46	46	57	55	204	226
認知症	64	99	89	137	389	360
虐待・権利擁護	71	36	17	31	155	138
その他	70	41	61	35	207	232
合計	629	796	1,483	1,097	4,005	4,294

#### (6) 地域ネットワークづくり支援活動

単位：回

	至心寮	社会福祉協議会	愛仁園	けいせい苑	合計	<参考> 前年同月
普及啓発事業	13	12	19	9	53	61
独自企画	0	0	0	1	1	2
地域活動支援事業	6	21	10	24	61	53
その他	0	0	4	0	4	0
合計	19	33	33	34	119	116

## 2 権利擁護業務

### (1) 権利擁護業務再掲 区分別相談件数

単位：件

	至心寮	社会福祉協議会	愛仁園	けいせい苑	合計	<参考> 前年同月
虐待	5	13	3	8	29	31
成年後見	21	7	3	7	38	31
消費者被害	0	2	4	0	6	3
対応困難な課題	45	14	7	16	82	73
合計	71	36	17	31	155	138

## (2) 対応が困難な世帯の実数

単位：世帯数

	至心寮	社会福祉協議会	愛仁園	けいせい苑	合計	<参考> 前年同月
年度内新規	11	7	18	12	48	51
継続	90	40	34	21	185	193
合計	101	47	52	33	233	244

## (3) 対応困難事例の相談対応内容（重複あり）

単位：件

	至心寮	社会福祉協議会	愛仁園	けいせい苑	合計	<参考> 前年同月
本人や家族に精神障害・知的障害	7	34	36	8	85	106
経済的困難	9	3	0	4	16	26
虐待事例	2	9	0	4	15	12
独居のため生活が困難	45	6	13	0	64	30
必要とされるサービスを拒否	19	5	21	3	48	52
問題行動を伴う認知症がある	0	21	11	14	46	23
行方不明リスク	14	11	2	0	27	11
対人関係に偏り	28	8	7	7	50	29
本人の意思決定困難、決定する人不在	7	19	19	0	45	95
不当な多重債務で権利擁護必要	21	0	6	1	28	25
近隣とのトラブル（ゴミ屋敷、火災リスク等）	55	2	9	0	66	37
その他（上記以外）	28	8	0	1	37	50

## 3 包括的・継続的ケアマネジメント支援

### (1) 権利擁護業務再掲 区分別相談件数

単位：件

	至心寮	社会福祉協議会	愛仁園	けいせい苑	合計	<参考> 前年同月
訪問（同伴訪問）	8	2	2	1	13	11
カンファレンス出席・ケース検討	2	1	1	0	4	10
研修会・事例検討会の開催	0	1	4	0	5	8
研修会等での講義・助言対応	0	0	0	0	0	0
合計	10	4	7	1	22	27

## 4 地域ケア会議

### (1) 地域包括支援センターによる地域ケア会議開催回数

単位：回

	至心寮	社会福祉協議会	愛仁園	けいせい苑	合計	<参考> 前年同月
個別ケア会議	4	0	1	1	6	6
ケアマネジメント支援会議	3	0	2	0	5	5
合計	7	0	3	1	11	11

## (2) 帯広市によるネットワーク会議開催回数

単位：回

回数	<参考> 前年同月	
在宅医療・介護ネットワーク会議	0	0
生活支援・介護予防ネットワーク会議	0	0
認知症ケアネットワーク会議	0	0
虐待防止ネットワーク会議	0	0
合計	0	0

## 5 介護予防ケアマネジメント

### (1) 介護予防ケアマネジメント（第1号介護予防支援事業）及び介護予防支援件数

単位：件

	至心寮	社会福祉 協議会	愛仁園	けいせい苑	合計	<参考> 前年同月
介護予防ケアマネジメント実施数	1,035	1,265	1,260	1,050	<b>4,610</b>	4,503
（再）介護予防ケアマネジメント委託数	149	145	144	153	<b>591</b>	676
予防給付ケアプラン作成	1,008	1,308	1,364	1,229	<b>4,909</b>	4,526
（再）予防給付ケアプラン委託数	129	252	188	167	<b>736</b>	851
合計	2,043	2,573	2,624	2,279	<b>9,519</b>	9,029
（再）委託数	278	397	332	320	<b>1,327</b>	1,527

## 6 包括的支援事業の充実のための関連事業

### (1) 認知症サポーター養成講座等開催状況

単位：回、人

	至心寮	社会福祉 協議会	愛仁園	けいせい苑	合計	<参考> 前年同月
認知症サポーター養成講座回数	5	1	3	4	<b>13</b>	18
“ 受講者数	222	61	187	355	<b>825</b>	803
行方不明時捜索模擬訓練	0	0	0	0	<b>0</b>	1
“ 参加者数	0	0	0	0	<b>0</b>	18
その他認知症関連事業	4	3	8	9	<b>24</b>	18
“ 参加者数	30	35	98	131	<b>294</b>	168

### (2) ひとり暮らし高齢者訪問件数

単位：件

	至心寮	社会福祉協 議会	愛仁園	けいせい苑	合計	<参考> 前年同月
新規登録者の訪問	14	13	3	24	<b>54</b>	42
継続登録者の訪問	137	137	141	151	<b>566</b>	834
合計	151	150	144	175	<b>620</b>	876

# 令和6年度 地域ケア会議実績報告

## 【報告事項3】

### 1 会議分類

#### (1) 会議分類別件数

会議分類	R5	R6
個別ケア会議	31	23
ケアマネジメント支援会議	20	17
合計	51	40

#### (2) 会議機能別件数 ※複数回答あり

会議機能	R5	R6
個別課題解決	46	35
ネットワーク構築	33	29
地域課題発見	15	7
地域づくり・資源開発	0	3

#### (3) 開催理由 ※複数回答あり

理由	R5	R6
地域住民による見守り等の支援が行われている又は必要がある	1	3
インフォーマルな社会資源の活用など、地域支援ネットワーク構築を行う	3	6
ケースカンファレンスやサービス担当者会議のみでは解決が困難	16	12
支援につなげていないなど、支援者が困難を感じている	14	10
地域課題の発見や地域での解決につながると思われる	7	4
地域の介護支援専門員のニーズや日頃の実践からの課題がある	2	3
自立支援に資するケアマネジメント支援、自立支援・介護予防の観点で多職種での検討必要	13	12
ケースカンファレンスやサービス担当者会議のみでは解決が困難で多職種による検討が必要	20	13
ネットワークの構築ができた又は難しかった事例の振り返りなど、課題解決力の向上につながる	3	1

#### (4) 日常生活圏域毎の会議実施回数

日常生活圏域	R5	R6	担当地域包括支援センター
東圏域	8	8	地域包括支援センター帯広至心寮
鉄南圏域	10	7	
西圏域	9	4	地域包括支援センター帯広市社会福祉協議会
川北圏域	0	5	
広陽・若葉圏域	8	3	地域包括支援センター愛仁園
西帯広・開西圏域	5	3	
南圏域	7	7	地域包括支援センター帯広けいせい苑
川西・大正圏域	4	3	
合計	51	40	

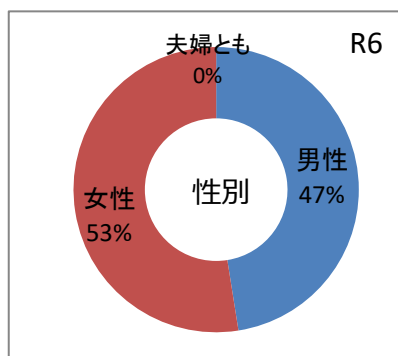
### 2 区分別参加人数

参加者区分		R5	R6
インフォーマル	本人・家族	3	5
	地域住民	19	4
	介護サービス以外の民間企業	1	3
	その他	0	6
	小計	23	18
フォーマル	介護支援専門員	170	135
	介護サービス事業所職員	85	66
	医療機関等の医療職	67	36
	関係団体・職能団体の構成員	11	15
	生活支援コーディネーター	27	24
	公的機関	6	5
	帯広市	82	64
	その他	59	25
小計	507	370	
<b>参加者合計（地域包括支援センターを除く）</b>		<b>530</b>	<b>388</b>
地域包括支援センター職員		265	192
合計		795	580

### 3 事例属性

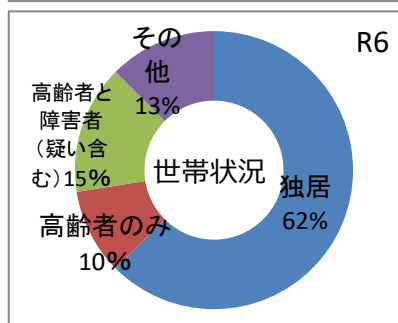
#### (1) 性別

	R5	R6
男性	17	19
女性	34	21
男性・女性（夫婦とも）	0	0
合計	51	40



#### (2) 世帯状況

	R5	R6
独居	23	25
高齢者のみ	12	4
高齢者と障害者(疑い含む)	6	6
その他	10	5
合計	51	40



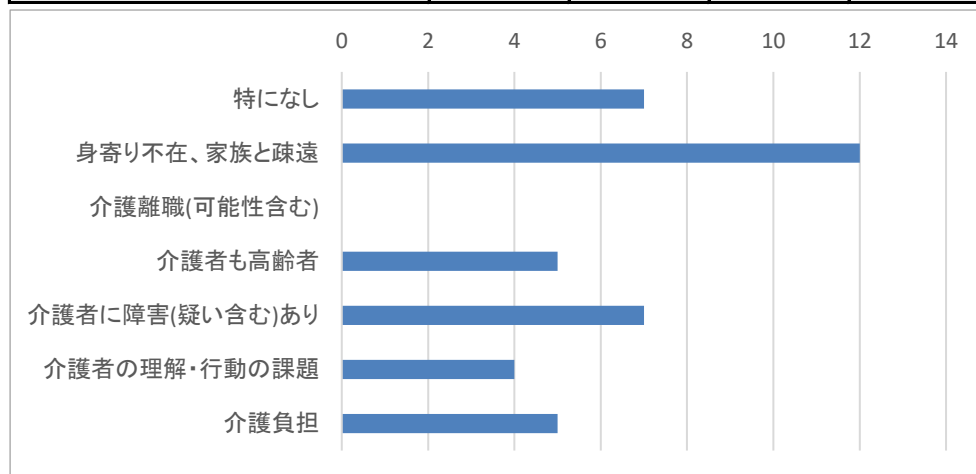
#### (3) 認知症高齢者事例件数（疑い含む）

R5 29件 (事例の 56.9%)  
 R6 20件 (事例の 50.0%)

#### (4) 介護者の課題件数 ※複数回答あり

	R5	事例割合	R6	事例割合
特になし	10	19.6%	7	17.5%
身寄り不在、家族と疎遠	18	35.3%	12	30.0%
介護離職(可能性含む)	0	0.0%	0	0.0%
介護者も高齢者	5	9.8%	5	12.5%
介護者に障害(疑い含む)あり	10	19.6%	7	17.5%
介護者の理解・行動の課題	2	3.9%	4	10.0%
介護負担	10	19.6%	5	12.5%
合計	55		40	

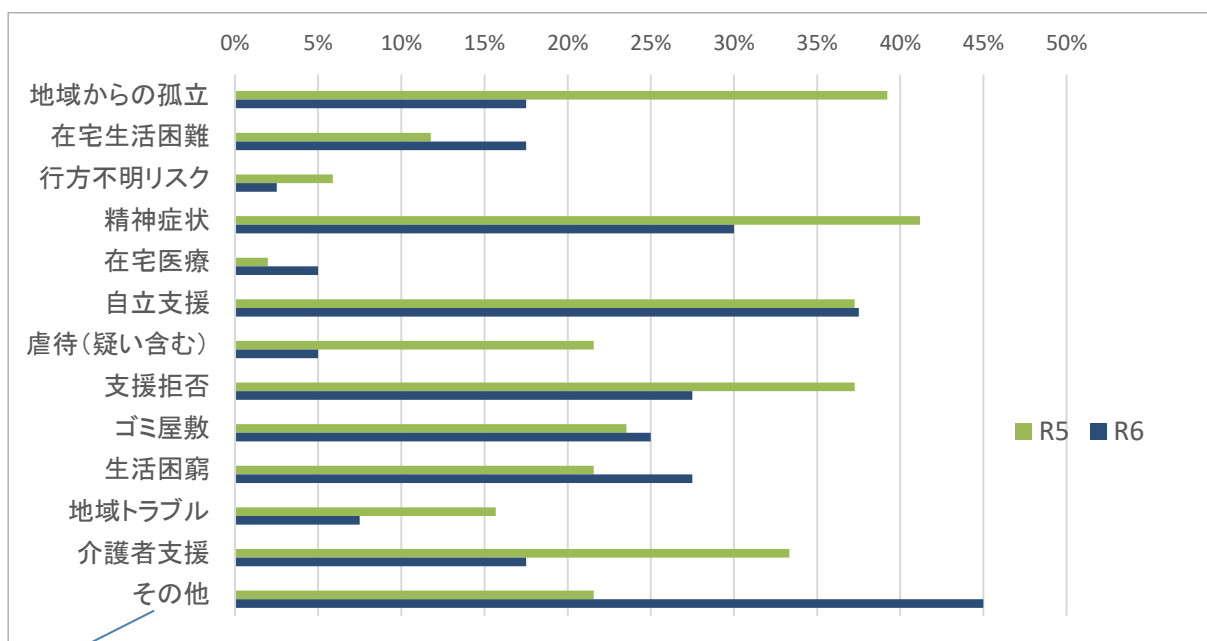
←全事例に占める割合



(R6件数)

(5) 課題別事例件数 ※複数回答あり

課題区分	内容	R5	事例割合	R6	事例割合
地域・生活に関すること	地域からの孤立	20	39.2%	7	17.5%
	在宅生活困難	6	11.8%	7	17.5%
精神症状に関すること	行方不明リスク	3	5.9%	1	2.5%
	精神症状	21	41.2%	12	30.0%
在宅医療	在宅医療	1	2.0%	2	5.0%
自立	自立支援	19	37.3%	15	37.5%
対応が困難な事例	虐待（疑い含む）	11	21.6%	2	5.0%
	支援拒否	19	37.3%	11	27.5%
	ゴミ屋敷	12	23.5%	10	25.0%
	生活困窮	11	21.6%	11	27.5%
	地域トラブル	8	15.7%	3	7.5%
介護者支援	介護者支援	17	33.3%	7	17.5%
その他	その他	11	21.6%	18	45.0%



その他 (R6)

- 金銭管理等権利擁護に関するもの  
金銭管理（2）、詐欺被害
- 家族支援に関するもの  
同居の母親が要介護者、8050問題（3）
- 健康上の問題に関するもの  
体調管理（2）、介護予防（3）、薬剤管理、転倒予防
- その他  
居住支援、自宅内不衛生、支援者間の意見の相違、暴言暴力、多頭飼育  
障害福祉サービスの併用、本人と支援者の関係性、関係者間の情報共有不足

4 今後のモニタリングの必要性

(1) モニタリング必要とした件数

	R5	R6
不要	23	10
必要	28	30
合計	51	40

(2) モニタリングが必要な場合の方法

方法	R5	R6
個別ケア会議	4	1
ケアマネジメント支援会議	0	0
電話・訪問・関係者連絡による確認	21	22
その他	3	7
合計	28	30

## 5 課題がある場合の取り組みの方向性 ※複数回答あり

### (1) 互助や地域支援ネットワークにより解決を図る課題

課題分類	R5	R6
地域住民の支援	1	1
通いの場	0	0
ゴミ	1	3
火災リスク	0	0
移動	0	1
医療介護連携	1	0
支援ネットワーク	2	0
家族の支援	1	1
経済的課題	1	2
その他	5	5
合計	12	13

その他  
(R6)

- ・居住支援
- ・外出の付き添い
- ・地域住民への知識の普及
- ・支援拒否

### (2) 課題への取り組みの方向性

地域での取り組み	R5	R6
既存の支援体制の継続、強化	7	5
生活支援体制整備事業と連携	2	7
意見交換会等の検討	2	0
モニタリング活用による検討の継続	2	1
その他	0	1
合計	13	14

## 6 残された課題

課題分類	R5	R6
地域住民の支援	3	0
通いの場	0	0
ゴミ	5	1
火災リスク	0	2
移動	0	0
医療介護連携	0	0
支援ネットワーク	2	4
家族の支援	5	3
権利擁護	5	0
住居、生活の場	2	2
その他	28	18
合計	50	30

その他  
(R6)

- ・本人の理解面の問題で、サービスの受け入れに時間がかかる
- ・金銭的に余裕がない(2)
- ・特性がある方に関して、事業所の体制が整わない等の理由でサービス受け入れ先が限られてしまう。(利用を断られてしまう、本人意向とマッチングしない)
- ・行方不明のリスクが高まる(2)
- ・8050問題の50の支援(2)
- ・社会資源の課題(制度のはざまにある方への支援体制を整える機関がない)
- ・身寄りがない
- ・本人の連絡手段がない(電話がなし)
- ・近隣住民の負担(支援過多)
- ・視力障害に対する同行や付き添いが必要であるが担う人が少ない
- ・金銭管理(2)
- ・後見人が決まるまでの書類管理
- ・引っ越し等の手続きをする機関がない
- ・支援拒否にて介入困難
- ・暴言暴力等による介護職離れ